

企画県土警察常任委員会資料

(平成21年8月21日)

[件名]

- 優秀な人材の確保方策について 1
(警務課)
- 振り込め詐欺抑止対策の推進状況について 2
(生活安全企画課)
- 交通事故抑止対策の推進について 3
(交通企画課)

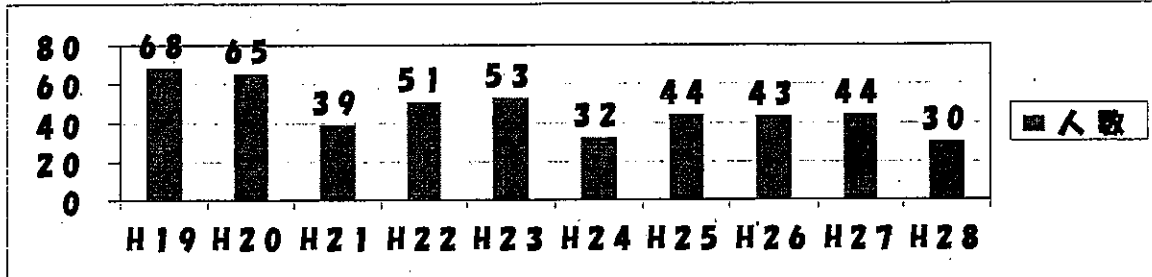
警 察 本 部

優秀な人材の確保方策について

平成21年8月21日
警察本部
(警務課)

1 現状及び課題

- 平成19年度からの10年間で警察官の約4割に当たる469人が退職予定
大量退職・採用期において、「優秀な人材の確保」、「若手警察官の実務能力の向上」により、警察力を確保しつつ、円滑な世代交代の推進が重要な課題
【資料 退職者及び退職予定者の推移】



2 優秀な人材の確保方策

(1) 組織を挙げた募集活動の推進

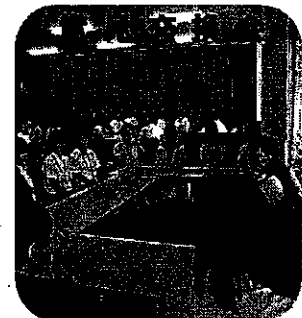
- リクルーター制度の活用
警察官募集活動を行うリクルーターを20人指定、出身校への勧誘活動推進
- 1日体験入校の実施
年2回程度、警察学校においてオープンキャンパスを実施
- 高校生の進路説明会への講師派遣等
高校生の進路説明会に講師派遣
中学生の職場体験の受け入れや仕事説明会を開催
- 主要大学、県内高校に対する勧誘活動
中国・近畿方面の主要大学及び県内高校等を訪問して受験を直接要請
- インターネット等を活用した募集活動
警察本部・警察署ホームページや求人ナビ等を活用した募集活動

(2) 採用試験の改善

- ・警察官A(大卒)の試験を年2回実施
- ・採用試験の早期実施(従来7月・11月を5月・9月に実施)
- ・二次試験日程を3日から2日に短縮(受験者の負担軽減)

3 オープンキャンパスの実施状況

実施日時・場所	平成21年8月5日(水) 10:00~15:30 鳥取県警察学校
実施項目	①警察業務・学校の概要説明②施設見学③模擬授業・指紋採取体験 ④入校生との歓談⑤白バイ走行見学⑥リクルーターとの意見交換会等
参加者	38人(高校23人、大学8人、その他7人:男性25人、女性13人)
アンケート結果 (参加者感想)	参加者全員が、体験入校が参考になったと回答 自由意見として「警察業務を身近に感じることができた。」、「意見交換の時間が多く、疑問点を解消できた。」、「警察官になるモチベーションが高まった。」等と好評であった。

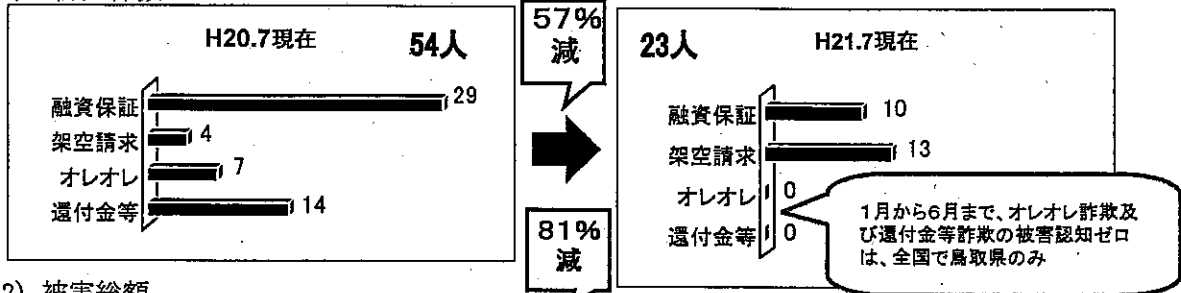


振り込め詐欺抑止対策の推進状況について

平成21年8月21日
警察本部
(生活安全企画課)

1 振り込め詐欺の認知状況 (7月末現在)

(1) 認知件数



(2) 被害総額



2 振り込め詐欺等の検挙状況(7月末現在)

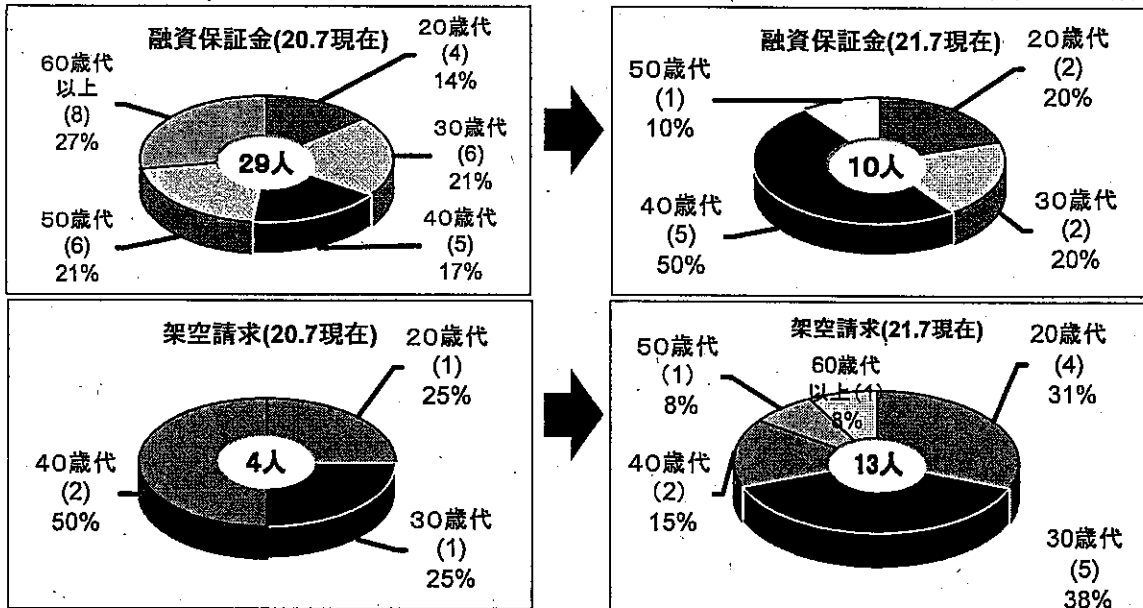
- 融資保証金詐欺、オレオレ詐欺、通帳詐欺等 58件・22名 (H20年中)
- 架空請求詐欺、通帳詐欺等 27件・13名 (H21年1月～7月)

3 被害減少に有効と思われた施策

- (1) 振り込め詐欺本犯及び助長犯の検挙
- (2) 還付金等詐欺の防犯寸劇
- (3) 金融防・県防連、消費生活センター等関係団体・機関との情報共有と防犯行動の連携
- (4) 県警ホームページ、ミニ広報紙、被害防止チラシの配布等積極的広報の実施

4 被害者の年齢層

※()内は人数



5 被害防止対策

(1) 広報戦略アドバイザーの活動

活動期間	平成21年8月1日(日)から平成21年11月30日(月)まで
配置人員・場所	女性1人、鳥取警察署
職務内容	被害防止に役立つ広報資料の作成等

- ・ 融資保証金詐欺、架空請求詐欺被害の抑止に効果が期待できる広報資料の企画
 - ・ 警察職員に対する広報資料作成指導
- (2) 「家族の絆の日」作戦 (鳥取県警察で初の取組施策)
オレオレ詐欺、還付金等詐欺の根絶に向け、8月14日(金)の年金支給日を「家族の絆の日」と位置づけ、広報等により浸透させ、帰省等で親族が集まる機会に親族であることを確認するための「合言葉」を話し合い、振り込め詐欺の被害予防策を徹底
 - (3) 被害相談先の広報
警察総合相談電話(#9110)、振り込め詐欺被害相談・情報提供専用メールアドレス(k_furikome@pref.tottori.jp)の広報周知。

交通事故抑止対策の推進について

平成21年8月21日
警察本部
(交通企画課)

1 7月末の交通死亡事故発生状況

区分	全国		鳥取県	
	死者数	発生件数	死者数	負傷者数
本年	2,598	1,114	21	1,381
前年	2,739	1,241	17	1,588
増減	数	-141	4	-207
	率	-5.1	23.5	-13.0

年齢層別	状態別					計
	歩行中	自転車	運転中	同乗中	その他	
子ども(15歳以下)						0
若者(16~24歳)			2			2
高齢者(65歳以上)	6	1	7		1	15
その他(25~64歳)	1		3			4
計	7	1	12	0	1	21

2 7月実施の施策

(1) 夏の交通安全県民運動

- ・ 期間・・・平成21年7月14日(火)から7月23日(木)までの10日間
- ・ 運動の重点・・・子どもと高齢者の交通事故被害の防止等

具体的活動状況

シルバー・セイフティ・インストラクターによる
安全講習の実施
(郡家公民館、行事名「郡家ふれあい大学」)

- 1 実施日時・・・7月16日(木) 午前10時から
午前11時30分まで
- 2 主催者・・・郡家公民館
- 3 参加人員・・・150名



(2) 短期・集中的交通死亡事故緊急抑止対策

対策の重点・・・街頭活動の強化、交通指導取締りの強化等

(3) 交差点関連違反取締り特別強化対策

対策の重点・・・信号無視、指定場所一時不停止取締り等

3 8月の施策

(1) 短期・集中的交通死亡事故緊急抑止対策

対策の重点・・・街頭活動の強化、交差点関連違反取締りの強化等

(2) 飲酒運転取締り強化旬間(第2期)

対策の重点・・・歓楽街周辺の重点検問、深夜・早朝における主要幹線道路の検問等

(3) うら盆前後における交通事故防止及び交通渋滞緩和対策

対策の重点・・・街頭活動の強化、交通渋滞緩和対策等

(4) 高齢者対策

シルバー・セイフティ・インストラクターの効果的なブロック運用
(8月から雇用の補助員3名との連携)